ともにあゆむ

2016年 5月 第20号

新緑の美しい季節になりました。町を歩いていると、さまざまな種類の花が色を添えています。
みなさま　お元気でお過ごしですか？

あゆむ会は神奈川県、被災地県などの自治体、他支援団体などからバックアップを
いただき今後もみなさまの小さなお手伝いを続けていきます。
今月の「ともにあゆむ」5月号ではお世話になっている4名の方々をご紹介します。

昨年6月から、東日本大震災の被災地に派遣する任期付職員の募集・採用の仕事をしており、この4月からは全般の仕事をみております。

「東日本大震災　支援・情報ステーション」が庁舎工事の関係で、4月に神奈川自治会館に移転しました。支援団体の皆様とも引き続き協力しあいながら、支援調整業務にあたってまいります。

ふつつかものですが、何卒よろしくお願いします。

【神奈川県安全防災局安全防災部災害対策課支援調整グループ　瀬尾 あゆこさん】

東日本大震災により、神奈川県に避難されている方々の総合的な窓口として、支援業務に携わっています。

避難生活が長期化する中で、避難されている方々の状況も多様化していることから、より避難元自治体や県内の支援関係団体等と連携を図り、支援業務について取り組んでまいります。

また、かながわ避難者見守り隊が「東日本大震災　支援・情報ステーション」にて相談受付や支援情報の発信を行っていますので、お気軽にご相談（TEL 045-228-7353）ください。

【神奈川県安全防災局安全防災部災害対策課支援調整グループ　若梅 慶人さん】

みなさん、はじめまして、かながわ県民活動サポートセンターに、今年の4月に転勤してまいりました平野といいます。あゆむ会さんと、ともに歩むお手伝いを微力ながらしていきたいと思います。

東日本大震災の発生当時、私は三浦半島の方で勤務していました。その折、神奈川県への東北地方の養護学校の生徒さんが一時避難されるのを、三崎港でお迎えするお手伝いをさせてもらいました。宜しくお願いします。

【かながわ県民活動サポートセンター ボランタリー活動サポート課　平野 和広さん】

東日本大震災により避難生活を送られている皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

昨年は復興支援員との戸別訪問や交流会などへの参加を通じて、様々なご相談やお困りの事などをお伺いできました。ありがとうございました。今年度も引き続き避難先自治体や支援者の方々のご協力のもと、戸別訪問や様々な機会を通じておひとりおひとりのお話しをお聞きし、課題解決の一助となればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【福島県避難地域復興局避難者支援課服主査　渡邊 孝大さん】

NPO法人　かながわ避難者と共にあゆむ会
電話：045－312－1121（内線4142）
平日の午後1時～5時にお電話ください
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町２－２４－２
かながわ県民活動センター内レターケース339
FAX：045-201-3533
メール：ayumu.tomoni@gmail.com
ホームページ：http://hinansha-shien.net/
NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会

あゆむ会
事務局長
山内　淳

事務局の山内です.

「お茶っこ」は毎月１回開催していますが、ここ数回、初めて参加した、という方が何名かいらっしゃいました。ゆるゆるとお話をして、また来ます、と笑顔でお帰りになります。

いままで支援団体の催しはどうも気おくれして・・・とお感じになっていた方もいらっしゃると思います。少人数の気楽なお話の場ですので、お買いものついででもちょっと覗いてみる気持ちでお気軽におたちよりください。

あゆむ会スタッフ一同皆さまとお会いできることを楽しみにしています。

富岡町フラガール ワロハの応援行ってきました！

4月23日（土）、今年も富岡ワロハの皆さんがアースディ湘南の招待を受け、神奈川江ノ島でフラダンスを披露してくださいました。富岡町応援ソング「桜舞う町で」を作詞された普天間かおりさんの歌声とともに、皆さんの美しくしなやかな舞がとても素敵でした。

富岡町ほか浜通りご出身の方々7名とつなぐ会、あゆむ会の有志で応援しました。郡山市からバスに揺られていらしたにもかかわらず、皆さんお元気そうで何よりでした。

ワロハの皆さんの中には復興住宅に住み替えされた方々もいらっしゃいました。皆さん神奈川近郊に住む方々のことを想っていらっしゃいました。よろしくお伝えください、とのことです。

春の暖かで穏やかな一日は、富岡町ワロハの皆さんに再会できたことで一層こころの和む一日になりました。　KN

＜かながわ東北ふるさと・つなぐ会＞より

次回の『つなぐ会寄合処』は6月4日（土）午後2時からです。 よろしければご参加ください。

6月11日（土） つなぐ会で**バーベキュー大会やります！**　☆詳しくは同封のチラシをご覧ください！

つなぐ会　副会長
江井和隆　さん

東日本大震災から6年目に入りました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

皆さま、それぞれの思いやお考えがあると思いますが、私達は昨年地域を超えてつながるために避難者の会である「つなぐ会」を発足して早くも1年近くなりました。

6月に開催するバーベキューやバスハイクなど「あゆむ会」と連携してみんなが楽しめる企画を予定しています。避難されている方であれば出身地域は問いません。立場の同じ方々のお知り合いの方の参加大歓迎です。

よろしくお願いいたします。

＜あゆむ会4月・5月報告＞

報告

『東海道あるけ』 スタート！

4月9日(土)神奈川散歩カフェ・旧東海道・日本橋を実施しました。東京ということもあり参加者がいないのではないかと心配しましたが初めての方2名も含めて避難者5名、スタッフ3名合計8名でした。

まず日本銀行前に行き記念写真を撮り、その後日本橋の道標前に。東海道を訪ねるブームなのか外国人も含めて大勢の方々が訪ねていました。

その後銀座通りをあちこちを見ながら歴史の跡を訪ねて歩きました。

そしてゴールの増上寺に行きゴール記念の記念写真を撮り解散。その後3名の女性参加者は品川まで歩くと元気に歩いていきました。　TT

次回は6月11日（土）　☆詳しくは同封のチラシをご覧ください

報告

あづまっぺお茶っこ in 県サポ

5月7日（土）　午後12時～2時
於：県民活動センター 11階コラボスタジオ

今月もヨガ療法士の先生方にいらしていただき避難者の方7名を含む総勢12名で、ゆったりとしたヨガの時間と楽しいおしゃべりタイムを過ごしました。「イスに座って簡単ヨーガ」ではヨガの呼吸法で、肩凝り・腰痛の方も終了後体が暖かくなったとの声がありました。これは医学的に体調改善が実証されていますので、無理なく気軽に継続できます。

ヨガ後のお喋りはとても楽しくて、避難当時や避難暮らし等の苦労話もありましたが、故郷の面白可笑しい話題で盛り上がりました。思いっきり話せて良かったと言って頂きました。　MK

あゆむ会事務局からお願い！！

あゆむ会では毎月発行する「ともにあゆむ」と他のチラシを同封して広報誌便発送作業を行っています。お手伝いいただける方を求めています。次回の発送作業は6月17日（金）・18日（土）です。
交通費は支給させていただきます。
詳細は事務局にご連絡ください。よろしくお願いします！

6月、7月のあゆむ会、つなぐ会、他の情報は別紙予定表に掲載しています。

広報誌『ともにあゆむ』の発行は「かながわボランタリー活動推進基金21協働事業負担金」対象事業です。 NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会　2016. 5. 18発行